

Fukui Social Welfare



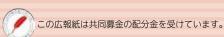
福井県総合防災訓練の様子(平成29年8月27日(日南越前町)

保育所保育指針の改定ならびに 幼保連携型認定こども園教育・保育要領の改訂

- 4,5P 社協TOPICS
 - ◆災害時における社協相互支援実地訓練
 - ◆「災害ボランティアセンター運営者研修」 のご案内
 - ◆県社会福祉センターの不審者対応訓練報告
 - ◆こちら経営相談室です!



- ・「楽・らく介護講座」のご案内 ◆各種研修会のご案内
- ↑ 高校生介護職場体験事業開催報告
 - ◆高齢者に関わる相談窓□のご案内
 - ◆「ちょこっと就労」参加施設募集
- ❸ サキドリ情報



改定ならびに





要 領

はじめに 改定(訂)の背景

を取り巻く状況は大きく変化していま とする幅広い専門性を活かした取組 や保育士等には、子育て支援をはじめ れる機能は多様化しており、 す。これに伴い、保育事業所に求めら や子どもの貧困など、子どもと子育て 相談件数の増加のほか、 た保育所利用児童の増大、 施行をはじめ、 求められています。 子ども・子育て支援新制 1、2歳児を中心とし 待機児童問題 児童虐待 保育教諭 度

定・改訂(告示)されました。 (平成29)年3月、「保育所保育指針」 このような状況を踏まえ、2017 、保連携型認定こども園教育・保育 如稚園教育要領」が同時に改

ぞれの基本的な考え方とともに、 視している内容についてご紹介します 園もあわせた3つの施設に共通する重 育・保育要領」の改訂にあたり、それ 改定及び「幼保連携型認定こども園教 告示)として位置づけられています。 を定めたものであり、運営基準(大臣 業とそれに関連する運営に関する事項 における教育・保育の実施に関わる事 定こども園教育・保育要領」は、現場 保育所保育指針」、「幼保連携型認 この「保育所保育指針」の

> 基本的考え方とポイント |保育所保育指針改定の

ども園教育・

~平成30年度

から

の適用

向けて〜

を主体に「身近な人と気持ちが通じ合 う」「身近なものと関わり感性が育つ」 の上昇等を踏まえ、3歳以上児とは別 健やかに伸び伸びと育つ」という視 、特に0歳児の保育については、 から整理・充実。) 項目を設けるなど記載内容を充実。 0~2歳児の保育の重要性、 乳児・3歳未満児保育の記載 の充実 利用率 乳児

●幼児教育の積極的な位置づけ

き確保。 を中心とした教育内容に関して、 までに育ってほしい姿を意識した保育 内容や保育の計画・評価の在り方等に を担っていること等を踏まえ、 保育所保育も幼児教育の重要な一 いて記載内容を充実。 認定こども園との整合性を引き続 主体的な遊び 卒園時 幼稚 翼

●健康及び安全の記載の見直し

ど記載内容を見直 踏まえ、食育の推進、安全な保育環境 0 子どもの育ちをめぐる環境の変化を 確保等に関して「災害への備え」な

「子育て支援」の章を新設

派を持 ともに喜び合うことを重視すると 「子どもの育ち」を支えるという視 って、 子どもの育ちを保護者

> る子育て支援の役割の重要性 ともに、 章を「子育て支援」 記載内容を充実。 保護者に対する支援 保育所の地域にお に改 け

について、 なども含め、 化を見据えた研修機会の充実)職員の資質・専門性の向上 職員の資質や専門性の向 キャリアパスの明 記載内容を充実。 確

保育要領改訂の基本的な 幼保連携型認定こども園教育

教育要領との整合性を図 保育所保育指針及び幼稚

幼保連携型認定こども園 容を充実。 教育及び保育において育み たい資質・能力を明確にし、 0 記載

内

園児の理解に基づいた評価の実施 修了時までに育ってほしい具体的 実。※小学校との接続 姿「幼児期の終わりまでに育ってほ しい姿」を明確にし、 記載内容を充 指

関

近年の課題に応じた健康及び安全に

する内容の充実、特に、災害への

の教育・保育内容の改善と充実。 変化等を踏まえ、満3歳以上の園

乳児期及び満1歳以上満3歳 園児の保育に関する視点、 導の充実。 特別な配慮を必要とする園児への 内容並びに内容の取扱いの明示。 域、 未満 ねの

> に配慮すべき事項等の充実 幼保連携型認定こども園として、

応についての記載の追加。

教職員間の連携、

組織的な

特

育

が一

体的に行われることの明示。 保育の内容並びに子育ての支

携型認定こども園の教育と保

保育所保育指針の構成

目次

改定前 (保育所保育指針(平成20年厚生労働省告示第141号))

第1章 総則 1 趣旨 2 保育所の役割 3 保育の原理 4 保育所の社会的責任

目次

第7章 職員の資質向上 1 職員の資質向上に関する基本的事項 2 施設長の責務 3 職員の研修等

近年の子どもの育ちをめぐる環境 第2章 子どもの発達 1 乳幼児期の発達の特性 2 発達過程 第3章 保育の内容 1 保育のねらい及び内容 2 保育の実施上の配慮事項 第4章 保育の計画及び評価 1 保育の計画 2 保育の内容の自己評価 第5章 健康及び安全 1 子どもの健康支援 2 環境及び衛生管理並びに安全管理 3 食育の推進 4 健康及び安全の実施体制等 第6章 保護者に対する支援 1 保育所における保護者に対する支援の基本 2 保育所に入所している子どもの保護者に対する支援 3 地域における子育て支援

改定後

(保育所保育指針(平成29年厚生労働省告示第117号)

第1章 総則 1 保育所保育に関する基本原則 2 養護に関する基本的事項 3 保育の計画及び評価 4 幼児教育を行う施設として共有すべき事項

等 おかなおきで11 が認めていて来行が、できず、 第2章 保育の内容 1 乳児保育に関わるねらい及び内容 (健やかに伸び伸びと育つ、身近な人と気持ちが通 い合う、身近なものと関わり感性が育つ) 2 1歳以上3歳末満児の保育に関わるねらい及び内容 3 3歳以上児の保育に関わるねらい及び内容 4 保育の実施に関して留意すべき事項

第3章 健康及び安全 1 子どもの健康支援 2 食育の推進 3 環境及び衛生管理並びに安全管理 4 災害への備え

第4章 **子育て支援** 1 保育所における子育て支援に関する基本的事項 2 保育所を利用している保護者に対する子育て支援 3 地域の保護者等に対する子育で支援

第5章 **職員の資質向上** 1 職員の資質向上に関する基本的事項 2 施設長の責務 職員の研修等研修の実施体制等

幼保連携型認定こども園教育・保育要領の構成

教育・保育要領 目次

第1章 総則

- 幼保連携型認定こども園における教育及び
- 保育の基本及び目標 教育及び保育の内容に関する全体的な計画 の作成
- 幼保連携型認定こども園として特に配慮すべき事項

第2章 ねらい及び内容並びに配慮事項 第1 ねらい及び内容 第2 保育の実施上の配慮事項

第3章 指導計画作成に当たって配慮すべき事項 第1 一般的な配慮事項 第2 特に配慮すべき事項

教育・保育要領 目次

- 幼保連携型認定こども園における教育及び
- 保育の基本及び目標等 教育及び保育の内容並びに子育ての支援等
- に関する全体的な計画等 幼保連携型認定こども園として特に配慮す

ねらい及び内容並びに配慮事項

- 乳児期の園児の保育に関するねらい及び内容 満1歳以上満3歳未満の園児の保育に関する
- ねらい及び内容 満3歳以上の園児の教育及び保育に関する ねらい及び内容
- 教育及び保育の実施に関する配慮事項 第4

第3章 健康及び安全

- 第2
- 食育の推進
- 環境及び衛生管理並びに安全管理 災害への備え

- 第4章 **子育ての支援** 第1 子育ての支援全般に関わる事項 第2 幼保連携型認定こども園の園児の保護者に 対する子育ての支援
 - 地域における子育て家庭の保護者等に対す

平成29年度

ならびに

~これから求められる教育

平成30年度から施行される指針、要領について理解を深 めるため、去る8月5日(土) 武生商工会館において東京成徳 短期大学 寺田清美教授をお招きし、教育・保育関係者286 名の参加のもと、セミナーを開催しました。寺田教授は、厚 生労働省社会保障審議会保育専門委員、内閣府幼保連携認定

こども園教育・保育要 領検討会委員として指 針、要領の改定(訂) に携わられており、講 義においてもそれぞれ の改定(訂)ポイント の解説だけでなく、双 方に共通する項目につ いてもお話しいただき ました。



セミナーで講義していただいた寺田教授

受講者の声

- ●指針と要領の両方について聞くことができ、比較しての内 容があったことで改訂のポイントが分かりやすかった。
- 未満児保育から大事になっているということが良く分かっ た。2歳児を担任しているので、しっかり保育していける ようになりたい。
- ●指針も教育・保育要領も言い方は違っても大切なことは同 じなのだと分かりました。教育の部分が大切で、子どもた ちが今何を学んでいるのか、また、こちらの配慮や環境も 大切だとわかり、意識して関わっていきたいと思います。
- ●乳児期保育について、今回の改定ではより詳しく明記され ていることが分かり、この年齢の重要さを特に感じました。 この研修会を機にもう一度指針、教育要領をしっかり読み 返したいと思います。
- 認定こども園にとっては子育て支援が重要であるというこ と。要領、指針共に幼児期に目指す姿は一本化されたとい うことを改めて認識しました。

本とすること 水境を 通 して行う 育 保 育

を

満3歳

以上の園児

0

や移行時

関

する全体的

な計画 入園時

0

崩

確化。

総則・1 連 項 目 $\widehat{\underline{1}}$ 保育 所 保 育 指 針 第

要領」 園生活全体を通じて生きる力の基礎 〔幼保連 携型認定こども 1章 一総則 第1・1 嵐 教 育 保

①豊かな体験を通じ を育むための資質・能力を育むこと ったことなどを使 ②気づいたことや、 工夫したり、 か ったり、 知識 V て、 及 表現 び できるよう できるよう 感じ 考 技 したりす えたり、 能 たり、 0 基 活との 「道徳性、 応じ 要 健 領

育ての役割等、

子育て支援の記載

気づいたり、

わ

な

ったりする

ることへの配慮や地域に 様な生活形態の保護者が

おける子 在

遠

L

保育所保育指針·幼保連携型認定 こども園教育・保育要領が

て重視している内容

な

多

長期的な休業中とその後の教育保

V

に

つい

て、

また、

夏季休暇など

多様な経験を有する園児

元の学び

関

に関する記載の見直し。

1 より 向 関 か でう力、 連 ょ

総則 〔幼保連携型認定こども園教

幼児期の終わりまでに育っ た教育・保育を行うこと てほ

康な心と体」 か を念頭に一人ひとりの発達に か 規範意識の芽生え」 わり」「思考力の芽生え」「自 「自立心」 「社会生 協同 性

る 思 ③ 心 い生活を営もうとする 考 力、 意欲、 判 断 カ、 熊 度 表 が育 現 力 「学び つ中 等 0 で、 基

人間性等

項目 [保育所保育 指 針 第 1

4 育

7

「幼児期の

終

わりまでに巣立

って

ほ

小学校

の教師

٤

0

意見交換等を通

ること

関連

項

自

〔保育所保育

指

針

第

V

姿」を共有する等

第1章総則 第1:3 保

要領 保育の内容・4 保連携型認定こども園教育 $\widehat{2}$

第1章総則 第2.1 5 保



よる伝え合 小学校教育と 0 か か <u>ر را</u> わ n の接続をより円滑に 豊 かな感性と表現」 命 尊 重

٤



災害時における

社協相互支援実地訓練



近年、我が国では、地震や集中豪雨など、さまざまな災害が頻繁に発生しています。 その際、社会福祉協議会は、被災地におけるボランティア活動の支援や被災者の生

活支援に関わる活動を展開しています。本県ではこの活動を迅速かつ効果的に行うため、県内社協間で「災 害時における社協ネットワークによる相互支援協定」を締結しています。毎年この協定に基づいて、災害を 想定した情報伝達・参集等の訓練を実施しており、今年は8月27日(福井県総合防災訓練日)に南越前町を 被災地とする訓練を行いました。当日は、南越前町社協からの応援職員派遣要請に基づき、近隣社協(鯖江市・ 越前市・池田町・越前町) から職員を派遣し、災害ボランティアセンターの設置・運営の動きを確認するなど、 有事に備え、本番さながらの訓練を行いました。



ボランティア送り出しのオリエンテーション



地元の方も参加してのボランティア受付風景



マッチングを視察中の西川知事

もしもの時を考えて、 ぜひご参加ください!

定員150名

参加者募集



「災害ボランティアセンター運営者研修」 が福井で開催されます!

こんな 研修です

- 最新の「災害ボランティアセンター」の運営のトレンドが学べます。
- 全国の様々な関係者が、災害時にどのような活動をされているか確認できます。
- もしも地元で災害が発生したら…多くの知識や経験を聞き、地元の災害ボラセンの意 義と考え方について自身で考える場となります。

日 程

平成29年10月3日(以 13:00~4日(水 15:30

会 場 サンドーム福井 2階 小ホール

全国社会福祉協議会・福井県・石川県・富山県社会福祉協議会

参加対象

- (1)災害ボラセンの設置・運営に中核的に携わることが想定される者
 - →市区町村社協及び都道府県・指定都市社協の中堅職員
 - →市区町村災害ボランティア連絡協議会の構成員
- (2)災害ボラセンの運営支援にかかわる行政・NPOなど関係団体の職員

10,000円(昼食弁当代別)※情報交換会の費用を含みます。

参加費

開催要綱等、詳しくは

福井県ボランティアセンター



で、検索!

県社会福祉センターの不審者対応訓練を実施しました

神奈川県相模原市の障害者施設にて発生した殺傷事件から1年となるのを機に、社会福祉センター入居団体職員の防犯意識を高め、不測の事態にも適切かつ迅速に対応できるよう、福井警察署生活安全課の職員を講師とする不審者対応訓練を7月25日似に実施しました。

訓練ではまず講義により、来所者への積極的な声かけや職員全体で意見交換しながら防犯計画を立てることが大切であることを学びました。その後、実践を交えながら、窓口に不審者がやってきた場合の対処方法や、さすまたや護身術による防御方法等により、警察が到着するまでの間、いかにして不審者から身を守るかを教わりました。

高齢者、障がい者など多数の要配慮者が出入りする 社会福祉センターにおいても不審者の侵入に備えた防 犯対策の強化は急務であり、今後も不審者対応訓練等 を通じて、利用者の安全を守れるように努めていき ます。









シリニス こちら経営相談室です!

【テーマ】リスクマネジメント



附属池田小事件、相模原大量殺傷事件など、学校や社会福祉施設における防犯対策について、リスクマネジメントシステム(以下、「RMS」)の視点で解説してください。



各地で痛ましい事件が起きています。これらの出来事は決して「特異」な当事者による「特殊な事件」ではなく、悪要件さえそろえば、私達の福祉施設では「何時でも・何処でも・誰でも」が遭遇し得る「普通に存在するリスク」であることを先ず認識してください。

そこで、この防止策の概要をRMSのスキームに照らして解説いたします。

- 危害防止方針の表明:従事者・ 関係者の共通理解と体制整備
- ■トップによる方針表明と関係者へ の周知
- ①危害防止を図ること ②関係者の協力の下に防止活動を実施すること ③法令・規範・内部基準を遵守すること ④RMSに従ってする措置の適切な実施
- ■職員等の共通理解と推進体制(安全委員会・責任者指名・警察等との連携、さらにイベント等非定常的行事等の安全確保体制を含む)の確立整備

- 2. 緊急時の安全確保
- ■不審者情報への連絡等体制:警察 への通報や入所者の避難方法等に ついて作業手順書を整備
- ■不審者の侵入などへの緊急時の体制:手順書整備・反復教育訓練・ 防犯感性の醸成並びに「防犯ヒヤ リハット」の定着
- 3. リスクアセスメントの実施
- ■「来訪者」管理:出入り・動線・ 情報収集
- ■避難経路・防犯設備・各種防犯 装置・防犯講習会の開催

- ■リスクアセスメント及びこの事後 措置実施のための手順の確立
- 4. 事件への対応
- ■態様別の防止措置の実施:手順書
- ■日常的な点検・改善:手順書
- ■事件・災害原因調査:手順書
- 5. PDCA
- ■防犯目標の設定
- ■防犯計画の作成
- ■防犯計画の実施
- ■システム監査
- ■システムの見直し

※平成28年9月26日改訂

福井県健康福祉部発刊:社会福祉施設の防犯対策点検マニュアルをご参照ください http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kenfukubu/bouhanntaisakumanyuaru.html 社会福祉施設経営相談室 ☎0776-24-2347





誰でも参加できる! 当日参加もOK!

平成29年度「楽・らく介護講座」のご案内

テーマ	【福井会場】 13:30~15:30	【嶺南会場】 13:30~15:30
知っておきたい 認知症の人との接し方	10月6日(金)	10月17日(火)
知って得する簡単な介護のコツ 〜腰を痛めない体の起こし方〜	11月10日(金)	11月21日(火)
知って得する簡単な介護のコツ 〜食事・排泄・着替えのお世話〜	12月8日(金)	12月7日(木)

電話・FAXにて、下記にお申込みください。(氏名・電話番号・住所・年齢・希望のテーマ)



福井県介護実習・普及センター 〒910-8516 福井市光陽2-3-22 ☎0776-24-0086 FAX0776-24-0063



嶺南地域福祉相談・介護実習普及センター 〒917-0069 小浜市小浜白鬚112 ☎0770-52-7832 FAX0770-52-7834



安全・安心・安楽な介護法を教えてくれるよ〜♪ さあ、みんなで参加しようね!



福祉施設給食担当職員研修会

●開催日・会場

児 童

福井会場/10月13日(金)

浅田クッキングスクール (福井市町屋)

敦賀会場/10月18日(水)

敦賀市粟野公民館(敦賀市御名)

丹南会場/10月27日(金)

鯖江市健康福祉センター(鯖江市水落町)

老人・障害

丹南会場/11月1日(水)

鯖江市健康福祉センター(鯖江市水落町)

福井会場/11月10日(金)

浅田クッキングスクール(福井市町屋)

| 講 師

浅田クッキングスクール 校 長 浅田 容子氏 栄養士 浅田ひとみ氏

時間	内 容
10:15~12:00	調理実習 『おいしさをつくる香味野菜と調味料の知識』
12:00~13:00	試食・休憩
13:00~16:00	講義・情報交換

●受講対象者:老人・障害者・児童福祉施設の給食担

当職員

●受 講 料:2,500円(材料費込)

老人・障害者福祉施設 看護職員研修会

●日 時

平成29年10月24日(火) 10:30~16:00

時 間	内 容
10:30~12:00	講義 I
12:00~13:00	昼食・休憩
13:00~16:00	講義Ⅱ・演習

会 場

福井県社会福祉センター(福井市光陽)

◆講義 I 福井健康福祉センター 清水麻利夫氏

◆講義Ⅱ 福井厚生病院

感染管理認定看護師 中島 治代氏

●対 象

県内老人・障害者福祉施設、事業所の看護職員

●定 員:50名●受講料:1,000円



お問合せ

人材研修課 研修グループ

☎0776-21-2294 **☑** manp@f-shakyo.or.jp

詳細は人材研修課 ホームページに掲載中!

平成29年度高校生介護職場体験事業を開催しました!

県内高校生を対象に講演や職場体験を通じて、福祉・介護の仕事の魅力と やりがいを知ってもらうとともに、福祉職場への理解や関心を深めてもらう ことで、将来の福祉人材の掘り起こしを図ることを目的に、夏休み期間中に 介護職場体験を実施しています。

7月31日(月) 午前に福井県国際交流会館にて、専門学校の教員・生徒による「フリートーク」、(株)いきいきらいふ 左 敬真氏をお招きし、「介護から日本を元気に!」と題し講演会を開催しました。左氏からは、介護職に求められる質や視点、一歩踏み出すことの大切さについて熱くお話いただきました。午後には、福井市内7施設にて27名が半日の職場体験を実施しました。



また、8月2日(水)からは、坂井地区を皮切りに1日職場体験事業がスタートしました。丹南地区、嶺南地区、 奥越地区、福井地区にて全14施設にて総勢35名の高校生が、職場体験に参加されました。



学生には、介護職が緊急時に瞬時に様々な判断をしている場面に遭遇し、 判断力が求められる仕事であることやご利用者様から「ありがとう」と言われ、 人と接することに喜びを感じたようです。

最初は表情が硬く、ご利用者様とどのように関わると良いのか戸惑う様子が見られましたが、緊張しながらも一生懸命コミュニケーションを図ったり、 着替えや配膳、レクリエーション等の業務を体験し、参加した一人ひとりが 何かを掴み取ったような、晴れやかな表情がみられ、この夏に、社会人に向

けて一歩成長した様子が伺えました。高校生は、この体験を活かして、進路選択等をしていく予定です。

シニア世代の意欲と時間を介護の現場で活かす

「ちょこっと就労(補助事業)」 が始まりました!

~参加施設を追加募集中!~

介護の専門知識・技術が必要とされない配膳やシーツ交換等の簡易業務について、高齢者(60歳以上)を「介護助手」として雇用し、高齢者の生きがいづくりと介護職員の負担軽減を図ることを目的にした事業を今年度実施しています。

対象施設

介護老人福祉施設、介護老人保健施設

●補助内容

参加施設には、高齢者の募集、資質向上等に係る費用の1/2 (上限100千円) を補助します

●参加施設

あさくら苑、永平寺ハウス、ガーデンハイツ春江、 かがやき荘、さくら荘、山翠苑、シルバーケア 日野、第三光が丘ハウス、ビハーラ大野、プラ イムハイツ春江、豊楽園、文珠苑、悠和園



申込期限 9月30日生まで

詳しくは、福祉人材センターまで ☎0776-21-2294 ☎0776-28-3180



高齢者に関わる相談窓口のご案内

●高齢者専門相談窓□

相談無料!!

下記の日程で専門員が法律や年金、税金、認知症・介護についての高齢者の方の悩みごとの相談に応じています。

	専門相	談内容	相 談 員	実施曜日	時間
法	法律	嶺北	弁護士	第1·3·4水曜日	13:00~16:00
	/五1丰	嶺南		第3木曜日	要予約 (1人30分)
	年記	金	社会保険労務士	第4水曜日	13:00~16:00
	税	金	税理士	第2水曜日	13:00~16:00
認知症		·介護	認知症介護経験者	第2火曜日	13:00~16:00

高齢者権利擁護専門相談窓口

地域における高齢者虐待等の権利擁護について、適切かつ迅速な対応を支援するため、下記の日程で専門相談員が対応します。

専門相談内容	相 談 員	実施曜日	時間
権利擁護	社会福祉士	第2・4火曜日	13:00~16:00
	第4火曜のみ弁護士同席		要予約

相続の手続きってどのようにしたら良いのだろう? 確定申告について、詳しく知りたい! など

窓口連絡先

※秘密は、固く守られます。お気軽にご相談ください。

嶺北

〒910-8516

福井市光陽2丁目3-22 福井県社会福祉センター ☎0776-25-0294

嶺南

〒917-0069

小浜市小浜白鬚112 白鬚再開発ビル3階

☎0770-52-7833

サキドリ情報



くらしに健康と生きがいを!! ふくい健康長寿祭2017

入場無料

日 時

平成29年9月16日(土) 9:30~15:30

会 場

勝山市教育会館、勝山市民会館



いつまでも健康で生きがいのある充実した生活が過ごせるよう、さまざまな体験コーナーや健康チェックコーナーなどで構成される「ふくい健康長寿祭2017」を開催します。ぜひご家族でご参加ください。

◆ラジオ放送講座公開スクーリング

時 間 13:30~15:00

テーマ 「歴史に学ぶこれからの生き方・

暮らし方」

講師福井県立大学地域経済研究所長·教授

博士(経済学) 南保 勝氏

定 員 100名(事前にお申込みください)

◆白山開山1300年PRコーナー

泰澄が白山を開いたという泰澄伝説の内容を紹介します。

パネル展、ペーパークラフト体験、紙芝居

◆健康チェックコーナー

体成分測定、認知症判定 など



◆スポーツ体験コーナー

「福井しあわせ元気」国体・障スポの競技を体験しよう! どなたでも参加できます!

- ◆スポーツ吹矢
- ◆卓球バレ-
- ◆フライングディスク
- ◆競技用車椅子体験





問合せ先

地域福祉課 いきがい長寿グループ ☎0776-24-2433

第64回福井県社会福祉大会

日 時

平成29年10月28日(土) 13:00~16:00

会 場

福井県生活学習館(ユーアイふくい「多目的ホール」)

【プログラム】

13:00

14:00

14:40

16:00

式典 (第1部) 式典 (第2部)

記念講演

【記念講演】<一般の方もご来場いただけます。>



「パラリンピックが私にくれたもの ~福井しあわせ元気大会2018への想いを込めて~|

(元アテネパラリンピック射撃日本代表) **鈴木ひとみ**氏

大阪府生まれ。

1982年度ミス・インターナショナル準日本代表に選出。ファッションモデルとして活躍中の1984年、交通事故で頚椎を骨折、半身不随となる。1985年、鳥取での身障者の国体に出場し、2種目(スラローム・60m)に大会新記録で優勝。1987年車いす競技の世界大会で金メダルを獲得。2002年世界射撃選手権にライフル競技で出場。2004年アテネパラリンピックに射撃の日本代表選手として出場。著書は「車椅子の花嫁」と題して、テレビドラマ化された。

現在は、執筆・講演活動の他、洋服メーカーのモデルやアドバイザー、企業のバリアフリーアドバイザーとして活躍。

主 催 福井県社会福祉協議会

共 催

催福井県共同募金会

後 援

福井県 福井県市長会 福井県町村会

問合せ先

福井県社会福祉大会開催事務局 総務施設課 総務グループ ☎0776-24-2339